

記事内容

- ☆東日本大震災募金活動
- ☆2011 春季生活闘争第三次行動
- ☆メンタルヘルスセミナー / 政策フォーラム開催案内
- ☆第17回統一地方選挙結果
- ☆一般事業主行動計画改正 / 連合平和行動の日程
- ☆男女平等月間 / 私の提言 / 5月の行動予定表
- ☆あけぼのビル

東日本大震災 被災地・被災者への街頭募金活動を実施

3月24日(木)～3月31日(木)の間、各地域協議会と連携し、「東日本大震災」で被災された方々への支援のため街頭募金活動を県内24駅頭で実施し605,221円の募金が寄せられた。

募金活動では、通行中の皆さんをはじめ、小さなお子さんや学生の皆さんなど世代を超えた多くの人が、被災に遭われた方々に対する「温かな思い」や「がんばれ」という気持ちを込めた募金をしていただいた。

また、多くの民主党議員も応援・支援に駆けつけ、「復興までには、まだまだ時間がかかる。引き続き支援をしていくが、今は多くの支援が必要である。1円でも多くの義援金を現地の復興に役立てたい。募金をしていただく方は複数回になると思うが、ぜひとも協力をお願いしたい」と復興に対するご支援・ご協力をお願いを強く訴えた。

ご協力いただいた多くの役員・組合員の皆さん、募金をしていただいた全ての皆さんには感謝を申しあげるとともに集まった義援金については、連合本部を通じ被災された方々や自治体に寄付していく。



3/24 南越谷駅



3/25 熊谷駅



3/29 所沢駅



3/30 大宮駅



山下弘之副会長

井上尚子幹事
(女性委員会)横山薫委員長
(女性委員会)

関口信之の副会長



小林直哉副会長

成田良子幹事
(女性委員会)

松井健副会長

吉川和美幹事
(女性委員会)

応援に駆けつけていただいた民主党議員（敬称略）

25日

本多平直衆議院議員
山根隆治参議院議員
田並尚明県議会議員
黒澤三千夫市議会議員

29日

山根隆治参議院議員
水村篤弘市議会議員
(現会議員)

30日

武正公一衆議院議員
大島敦衆議院議員
山根隆治参議院議員
行田邦子参議院議員
熊谷裕人市議会議員

2011春季生活闘争 第三次行動

賃金・格差是正を諸団体へ要請

連合埼玉は、3月22日(火)・23日(水)に賃金格差是正に向け、埼玉県経営者協会・埼玉県商工会連合会・埼玉県中小企業団体中央会・埼玉県商工会議所連合会の4団体へ埼玉県地域ミニマム賃金の要請を行った。

この要請は、埼玉県内の中小企業に勤める組合員の賃金実態調査データを基に、各年齢における第1十分位(下から10%)を基本に、連合埼玉が独自に設定した金額を下回る賃金の労働者をなくすことを目的とした要請行動である。

設定金額は、35歳を基準にして、比較し易さなどを考慮し、20歳から45歳までの5歳間隔を設定している。今年は昨年調査した埼玉県内の実態賃金が上昇していないことから、昨年と同額の35歳で221,000円とした。

冒頭、労働政策委員会・松井委員長(連合埼玉副会長)から「埼玉の中小企業は、昨年よりも業績が改善していることなどを考慮し、県内の勤労者が安心して働けるよう、埼玉県ミニマム賃金を加盟組織に通達して欲しい」との挨拶がされた。

その後、佐藤事務局長より要請の概要を、山本副事務局長からミニマム賃金の具体的な説明を行い、意見交換を行った。

経営団体からは、「経済危機以前の状態には戻っていない。経営を取り巻く環境は厳しい」、「東日本大震災の影響」などの意見も出された。連合からは「今回の調査は労働組合のある中小企業の賃金であり、未組織や零細ではもっと賃金が低いことがあり得る。格差是正のためにも理解してほしい」と要請し、経営団体からは、「要請の内容については理解できる部分もあり、会員企業に啓発したい」とのコメントをいただいた。

また地域協議会も3月28日(月)から4月1日(金)の間で、各地域の商工団体など地協から同様の要請を行った。



埼玉県経営者協会



埼玉県商工会議所連合会



埼玉県中小企業団体中央会

東松山市商工会議所(比企地域協議会)



～構成組織のトップによる「男女平等参画推進宣言」～

男・女、年齢、役職を超えて、お互いが尊重・尊敬を構築できる様、形にとらわれることなく、組合活動を通じて職場に働き掛けを行ってまいります。

サービス・流通連合埼玉県支部 埼玉県支部長 宮崎 太郎

— 人間関係の構築や労働環境の改善に取り組む —

連合埼玉「メンタルヘルス研修会」の開催について

2010年の自殺者数は31,690人であった。2009年の32,845人と比べれば減少したものの、1998年以来、13年連続で年間3万人を超える状況が続いており、社会全体の問題となっています。私たち労働組合は職場における人間関係の構築や労働環境の改善に取り組み、ともに働く仲間から、心の病に悩み、自殺に追い込まれてしまう人がでないよう取り組まなければなりません。

そのことから、今年度のメンタルヘルスの取り組みとして、「ゲートキーパー」^{*}について下記日程にて開催します。研修会においては、労働組合の役員のみならず、管理監督者を含め、労使での参加と、講演会については、広くゲートキーパーに対する認知をはかることから、埼玉労働局、埼玉県、市町村職員を含め参加可能とし、より幅広いメンタルヘルス対応が出来る内容としましたので、主旨をご理解の上参加をお願いいたします。

※ゲートキーパーとは、「生きる人を支援する人」。悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

講 演	1. 日 時	2011年6月14日(火) 10:00～12:00
	2. 会 場	プリランテ武蔵野 2階「サファイア」 さいたま市中央区新都心2-2
	3. 内 容	「講演 心と命のゲートキーパー」 ①ゲートキーパーとは ②ゲートキーパーの必要性 講師：大小原 利信氏(産業カウンセラー)
	4. 対象者	組合役員及び管理監督者、経営者団体、埼玉労働局、埼玉県、市町村職員 150名

研 修	1. 日 時	2011年6月14日(火) 13:00～17:00
	2. 会 場	プリランテ武蔵野 2階「エメラルド」／5階「フリージア」 さいたま市中央区新都心2-2
	3. 内 容	「ゲートキーパー養成講座」
	4. 対象者	組合役員及び管理監督者 80名

— 政策制度要求実現に向けて —

2011年度「政策フォーラム」の開催について

2011年度の政策制度要求実現に向け、「構成組織・地域協議会・推薦議員」の参加で課題認識の共有化・要求案づくりを目的に開催します。

また、相互の交流を深め、より一体となった進めで政策・制度実現に結び付けていきたいと考えています。

1. 日 時	2011年5月26日(木) 10:00～17:00
2. 場 所	さいたま共済会館(分科会は一部「あけぼのビル」を使用)
3. 参加要請	連合埼玉執行部、構成組織役員、地協役員、シニア連合 青年委員会、女性委員会
4. 内 容	①基調講演 講師：小野善康 内閣府経済社会総合研究所所長 ②2010年度政策制度要請に対する回答報告 ③分科会

分科会	テーマ(案)
A	「がれきの中から仕事おこし」～雇用創出～
B	「大震災!ひとりで生き延びられますか?」～脱無縁社会～
C	「今、あなたの家族が倒れたら!」～医療と介護の現状～
D	「災害に負けない地域像を考える」～避難行動・減災活動～
E	「社会全体で見守ろう!大切な子どもたち」～少子化時代の子育て・子育て～

第17回統一地方選挙結果

埼玉県議会議員選挙・さいたま市議会議員選挙

■市長

選挙区	候補者名	当落
行田市	工藤 正司	当

■埼玉県

選挙区	候補者名	当落
南1区 草加市	山川百合子	当
南2区 川口市	菅 克己	当
南3区 西区	信賀 信孝	落
南4区 北区	高木 真理	当
南5区 大宮区	藤井 健志	落
南6区 見沼区	井上 将勝	当
南7区 中央区	増渕 秀一	落
南8区 桜区	田島 剛	落
南9区 浦和区	浅野目義英	当
南10区 南区	木村 勇夫	当
南11区 緑区	松岡 耕一	落
南12区 岩槻区	佐藤征治郎	当
南13区 上尾市	畠山 稔	当
南15区 北本市	平尾 良雄	落
南19区 蕨市	福田 秀雄	落
南20区 戸田市	中島 浩一	落
南21区 鳩ヶ谷市	白根 大輔	落
南22区 朝霞市	醍醐 清	当
南23区 和光市	神杉 一彦	落
西1区 所沢市	水村 篤弘	当
西2区 入間市	新井 格	落
西5区 旧上福岡市	谷 新一	落
西8区 川越市	矢部 節	落
西9区 日高市	川田 虎男	落
北3区 美里町・神川町・上里町	丸山 真司	落
北5区 深谷市・寄居町	江原久美子	落
北6区 熊谷市	田並 尚明	当
東3区 旧加須市	恩田 博	落
東6区 蓮田市	山口 真司	落
東7区 旧菖蒲町・宮代町・白岡町	岡 重夫	当
東8区 旧春日部市	渋谷 智秀	落
東9区 越谷市	山本 正乃	当
	細川 威	落
東12区 旧栗橋町・旧鷲宮町	野中 智	落

■さいたま市

選挙区	候補者名	当落
西区	池田 麻里	当
北区	小川 寿士	当
	伊藤 仕	当
大宮区	松本 敏雄	落
	西山 幸代	当
	熊谷 裕人	当
見沼区	三神 尊志	当
	武田 和浩	当
中央区	高柳 俊哉	当
	山田ちづ子	落
桜区	阪本 克己	当
	岡 成樹	落
浦和区	原田 健太	当
	小柳 嘉文	当
南区	丹羽 宝宏	落
	浜口 健司	当
緑区	神崎 功	当
	石田 昌生	落
岩槻区	野呂多美子	当
	高野 秀樹	落

=組織内候補者

第17回統一地方選挙は、議会改革や議員の政策能力などが争点と見られていた。しかし、告示直前の3月11日に東日本大震災が発生し、県内でも屋根瓦の落下や塀の崩壊など3000棟を超える家屋に被害が生じるなか、選挙の争点は震災の復興支援へと変化しながら、選挙区ごとに選挙の争点が異なる選挙戦となった。

結果は、県議選34名中13名当選、さいたま市議選20名中14名当選、一般市町議選39名中34名当選となり、議席ベースでは若干下まわった。

今回の選挙で当選された候補者だけでなく、惜敗した皆さんも含めて「これからの4年間で地域でどう活動するのか」についてあらためて考えていただきたい。地域の安定が「働くことを軸とする安心社会」実現の基盤となるため、構成組織・地域協議会との連携を一層強化して行くことを期待する。



～構成組織のトップによる「男女平等参画推進宣言」～

将来、こうあるべきだという社会の姿があるのなら、多少無理をしてでも早く実行し、その後、起こる課題に対応するほうが近道。今一度、皆で方向を確認し推進します。

UIゼンセン同盟埼玉県支部 支部長 松井 健

市町村議会議員選挙

■市町村

選挙区	候補者名	当落
川越市	片野 広隆	当
	石川 智明	当
	高橋 剛	当
	山木 綾子	当
	山根 史子	当
熊谷市	松本貢市郎	当
	黒澤三千夫	当
	小池 厚	当
川口市	光田 直之	当
所沢市	赤川 洋二	当
	石本 亮三	当
	入澤 豊	当
	島田 一隆	当
	飛田和秀治	落
	福田 悟郎	落
加須市	小林 信雄	当
	野中 芳子	当
	齋藤 和雄	当
東松山市	関口 武雄	当
狭山市	内藤 光雄	当

選挙区	候補者名	当落
羽生市	蜂須 直己	当
鴻巣市	中島 清	当
	長嶋 元種	当
越谷市	玉生 芳明	当
	大石美恵子	当
和光市	菅原 満	当
北本市	高橋 節子	当
	井上 慶子	落
鶴ヶ島市	高橋 剣二	当
日高市	永沼 大芳	当
	横山 秀男	当
ふじみ野市	五十嵐正明	当
	民部 佳代	当
	遠藤 昇	落
滑川町	上野 廣	当
川島町	爲水 順二	当
吉見町	柳谷 泉	落
鳩山町	日坂 和久	当
白岡町	石原 富子	当

＝組織内候補者





2011連合埼玉 男女平等月間



連合埼玉標語 “性別の 差別区別は不平等 個性の尊重 認める社会”

連合・連合埼玉の取り組み

- 連合及び連合埼玉は6月の「男女平等月間」において、男女平等参画社会に関する組合員の理解を深め意識を高めることを目的とし、本年度は次の取り組みを6月の期間に実施します。
- 連合及び連合埼玉「第3次男女平等参画推進計画」の推進にむけた取り組みのステップ・アップ
 - 職場の男女平等の推進(改正均等法、改正パート法、改正育児・介護休業法を職場にいかす取り組み)
 - 男女共同参画社会基本法に基づく政府の「第3次男女共同参画基本計画」策定にむけた取り組み

連合・連合埼玉の実施期間

平成23年6月1日(水)～6月30日(木)まで

男女共同参画週間の趣旨

男女が互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会基本法(平成11年6月23日法律第78号)の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるため、「男女共同参画週間」(以下「週間」という)を設けています。

この週間において、地方公共団体、女性団体その他の関係団体の協力の下に、男女共同参画社会の形成の促進を図る各種行事等を全国的に実施しています。

国・地方公共団体等の実施期間

平成23年6月23日(木)～6月29日(水)まで



2011連合平和行動の日程



2011年度の平和行動については、「平和行動in沖縄」をスタートに、続く広島・長崎・根室へと引き継がれ実施されます。連合埼玉は、この4つの平和行動を中心に取り組みながら、自ら平和運動の重要性を再認識するとともに、平和の大切さを広く組織内外に訴えていきます。

【平和行動in沖縄】

- 日程 2011年6月23日(木)～25日(土)(後泊含む)
内容 <1日目(6/23)>
①2011平和オキナワ集会 ②平和交流会
<2日目(6/24)>
①びーす・フィールドワーク「沖縄戦の実相を学ぶ」
・米軍基地の整理・縮小、日米地位協定の抜本
見直しを求める行動



【平和行動in広島】

- 日程 2011年8月4日(木)～6日(土)
内容 <1日目(8/4)>
①核兵器廃絶2011平和ヒロシマ大会
<2日目(8/5)>
①平和シンポジウム ②びーすセミナー ③ピースウォーク
<3日目(8/6)>
①広島市主催「平和祈念式」



【平和行動in長崎】

- 日程 2011年8月7日(日)～9日(火)
内容 <1日目(8/7)>
①核兵器廃絶2011平和ナガサキ大会
<2日目(8/8)>
①平和シンポジウム ②ピースウォーク
<3日目(8/9)>
①長崎市主催「平和祈念式」



【平和行動in根室】

- 日程 2011年9月9日(金)～12日(月)(前・後泊含む)
内容 <2日目(9/10)>
①フィールドワーク「もっと知ろうヨ!北方四島」
<3日目(9/11)>
①北方領土返還要求2011平和ノサップ集会



■次世代育成支援対策推進法に基づく

一般事業主行動計画が4月1日より改正されました

平成23年4月1日から101人以上の労働者を雇用する事業主は、一般事業主行動計画を策定し、その旨を速やかに労働局雇用均等室に届け出ることが義務づけられました。(今までは301人以上が義務)

詳しくは・・・ <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/jisedai/index.html>



「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる提言を数多くお寄せください。皆さんからの提言を活かし、労働運動をさらに前進させたいと考えています。

締切 2011年8月17日(水)必着

賞金 優秀賞 表彰額+副賞 20万円(税込)
佳作賞 表彰額+副賞 10万円(税込)
※応募1200名(うち2011年10月9日～5日迄応募予定)

募集内容
連合が第55回中央委員会で開催した「働くことを軸とする安心社会」の実現につながる具体的な提言(オリジナルで未発表のもの)※6,000～8,000字程度(上限10,000字)

●応募資格/応募資格は問いません。どなたでも応募できます。
●応募方法/電子媒体(E-mail, CDなど)による応募
●送り先/社団法人 労働文化協会

第8回「私の提言-「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて-」募集係
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総研会館1階
TEL/03-5295-5421 E-Mail/info-rec@ebuj.tuo-rengo.or.jp
<http://www.rengo-rec.or.jp/>

現在予定される5月の日程表です

5月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 日		北埼玉地域メーデー(①行田9:30～・県立さきたま古墳公園、②羽生10:00～・小松南公園)
2日 月		
3日 火		
4日 水		
5日 木		
6日 金		
7日 土		
8日 日		
9日 月	ネット21「第1回運営委員会」(10:00～・連合埼玉会議室)	
10日 火		
11日 水		
12日 木	①第6回四役会議(10:00～・連合埼玉会議室) ②2011年度「拡大執行委員会」(13:00～・さいたま共済会館) ③青年委員会第5回幹事会	
13日 金		
14日 土		
15日 日		
16日 月	①第3回政策制度委員会(9:30～・連合埼玉会議室) ②第5回教育プロジェクト(13:30～・連合埼玉会議室)	
17日 火	女性のためのSTEP UPセミナー(10:00～・さいたま共済会館)	①第7回地方連合会事務局局長会議(13:30～・芝パークホテル) ②社会保険診療報酬支払基金幹事会(14:30～)
18日 水		①埼玉労福協総会・代表者会議(10:00～・とぎわ会館) ②ネット21運動「評議員会」(13:30～・とぎわ会館) ③川口・戸田・蕨地協幹事会(18:00～・川口労働会館)
19日 木		①連合関東ブロック連絡会第3回幹事会(11:00～・ホテルラングウッド) ②連合関東ブロック連絡会地方連合会代表者会議(14:00～・ホテルラングウッド)
20日 金		JAM埼玉第14回チャリティゴルフ大会
21日 土		
22日 日		
23日 月		
24日 火		
25日 水	青年委員会 国会見学/防衛庁見学	全労済埼玉経営委員会(10:00～・県本部)
26日 木	政策フォーラム(10:00～・さいたま共済会館)	
27日 金		第14期「女性リーダー養成講座」応用コース(10:00～ 28日12:00・総研会館3F)
28日 土		
29日 日		①建設埼玉「第42回定期大会」(9:30～・ラフレさいたま) ②蕨市議会議員選挙告示
30日 月		
31日 火	①第2回労働政策委員会(15:00～・連合埼玉会議室) ②第3回男女平等参画推進委員会(18:00～・連合埼玉会議室) ③埼玉シニア連合「東北地方大震災支援チャリティゴルフ大会」(上武ゴルフ場)	



～構成組織のトップによる「男女平等参画推進宣言」～

男女雇用機会均等法から20年、歩みは遅い。「男性の家事・育児参加」の出来る労働現場へ。「正規・非正規の賃金格差」の無い労働現場へ。労働実態を改善し男女平等社会の実現をめざします。

自治労埼玉県本部 前中央執行委員長 浪江 福治

あけぼのビル

事務局長 佐藤 道明

◆自粛選挙をどう捉えるか

政権交代後、初となる統一地方選挙は、東日本大震災発生直後の自粛ムードの中で行われた。今後4年間の私たちの生活を託すべく議員を選ぶ重要な選挙は、残念ながら醒めきった選挙戦となってしまった。

東日本大震災による被災地ならびに被災者のことを考えての自粛であることは理解するものの、街頭演説会や選挙カーによる訴えを時間短縮したり、スピーカーの音量を極端に下げるなど、選挙運動の基本に関わることを自粛してしまった。本来、選挙活動は、候補者の政策を有権者にしっかりと伝え、その政策の評価を受けるものだと思う。

しかし、この選挙戦でとられた自粛策では、有権者に対し候補者の政策が伝えられなかったのではないかと。自らが候補者としての権利を放棄し、有権者に対する義務を怠ったとも言える。

一方、自粛の意味を考え、被災地・被災者への支援につながる自粛策を実施した候補者もいる。ガソリンは被災地に送るべきとの考えから選挙カーを使わずに自転車を使用し、辻での訴えを徹底して行った候補者。従来は選挙事務所としてプレハブを建てていたが、仮設用住宅・トイレは被災地で使うべきと使用を自粛した候補者もいた。

さらに自粛ムードに拍車を掛けたのが選挙管理委員会である。3月11日の大震災発生前から低投票率が叫ばれていたにもかかわらず、投票促進の取り組みを自粛してしまった。まさに行政の怠慢としか言いようがない。

結果、前半戦の県議選の投票率は、前回より4.15ポイント低い39.54%で初めて40%を割り込み過去最低、全国ワースト1位となった。さいたま市議選の投票率は43.60%で、前回の47.44%より3.84ポイント下がり、2003年に行われた初の市議選以降で最も低投票率となった。後半戦の市・町議選の投票率は、前回と比べ6.16ポイント減の45.50%と統一地方選の議員選で過去最低を記録した。

◆課題を残した県議選

今回の統一地方選挙は、民主党にとって政権基盤の安定のため、地方組織を強化することが至上命題であったが、県議会会派「民主党・無所属の会」は改選前の18議席から14議席と退潮した。民主党候補者は、政権の低迷による国

政から吹き付ける逆風に耐え、地道な活動を続けてきたが有権者の民主離れを押さえることは困難であった。

また、民主党は、公認・推薦32人を擁立したが、自民党の63人には遠く及ばず、候補者擁立段階から明暗が分かれたとも言える。

連合埼玉推薦候補者の選挙結果は4頁から5頁に掲載したが、結果だけを捉えれば県議選については課題を残したものの、さいたま市議選ならびに一般市・町議選については一定の成果を得ることができた。候補者推薦・支援のあり方、選挙戦の取り組み等、組織における総括は改めて行い、民主党県連とも総括を行うこととしたい。

◆政権与党には地道な政治活動が重要

今回の選挙戦で改めて実感したことは、日常の活動が極めて重要であるということである。現職・新人にかかわらず、しっかりと支持者拡大に取り組んだ候補者は当選の栄を勝ち取っている。4年前の統一地方選挙では、民主党への期待感が強く、追い風の中での選挙戦であったため、駅立ちや街頭演説などのいわゆる空中戦だけでも当選できたと言っても過言ではない。

しかし、政権与党となった今回の戦いでは逆風は吹いても追い風は吹くわけもなく、地道な活動が求められた。また、選挙結果を見ると、次点での惜敗や激戦区における惜敗など、あと一歩及ばなかった候補者も多く見受けられた。

前半戦終了後、推薦候補者が連合埼玉に挨拶に訪れた際に、激戦区で惜敗した候補者は、ことごとく選挙戦での手応えを感じていたと言う。候補者は朝夕の駅立ち等で民主批判の罵声を浴びながらも活動を続けてきたが、3月11日を境に国民の意識は東日本大震災へと移り、民主批判が薄れたかのようにも見えた。しかし、このことが候補者には手応えであるかのように錯覚をさせ、気のゆるみを生じさせてしまったのではないかと。

今回の選挙で当選した推薦候補者には改めて敬意を表すると同時に、選挙戦をつうじて訴えてきた政策の実現に向け尽力することを望む。選挙に勝つことや議員になることは目的ではなく、自分がめざす政策をつうじ、県民・市民・町民の生活を守ることが政治の目的である。そのためにも、4年後の選挙も視野に入れ、日常の政治活動に取り組むことも忘れてはならない。また、惜敗した推薦候補者には、捲土重来を期すための活動を続けてほしい。連合埼玉として、今後どのような連携が取れるのか検討してみたい。

最後に第17回統一地方選挙でご支援いただいた多くの皆さんに感謝を申し上げます。

2011.4.25